

# ビッグデータの将来と国際標準

## Big Data × Standardization

### 開催主旨：

これまでに個別に集積構造化された静的及び動的電子化データやインターネットに日々発信され更新されている構造化されていないデータなど、大量なデータをビッグデータやオープンデータとしてとらえ、民間レベル及び行政レベルで利活用する機運が高まっています。このシンポジウムでは、現在欠落している国際的な標準化の視点からビッグデータの現状と将来の問題点について各界のキーマンに明確にさせていただき、社会イノベーションの起爆剤とすることを意図しています。

**主催：** 東京大学 ソーシャル ICT グローバル・クリエイティブリーダー育成プログラム  
一般財団法人 日本規格協会

**後援（予定）：** 経済産業省

**開催日時：** 2013年11月6日（水） 13:30～17:10

**会場：** 東京大学工学部 2号館 4階 241 講義室（定員 240名）

**参加費：** 無料

### プログラム（予定）：

時間	演題	講演者（敬称略）
13:30-13:35	主催者挨拶	坂井 修一（東京大学大学院情報理工学系研究科長 教授）
13:35-14:05	基調講演 （仮） Future of Big Data	喜連川 優（国立情報学研究所所長/東京大学生産技術研究所 教授）
14:05-14:25	講演① （仮） For Expanding the Utilization of Big Data	江口 純一（経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 課長）
14:25-14:45	講演② （仮） Science of Big Data	竹村 彰通（東京大学大学院情報理工学系研究科 教授）
14:45-15:05	講演③ Big Data/Open Data Utilization Practice on Yahoo Japan	楠 正憲（ヤフー株式会社 ID 本部 本部長）
15:05-15:25	講演④ Semantic Interoperability for Big Data	田代 秀一（独立行政法人 情報処理推進機構 技術本部 国際標準推進センター長）
15:25-15:45	講演⑤ （仮） Big data and Standardization	Daniele Gerundino（International Organization for Standardization, Strategic Adviser to the Secretary-General）
15:45-16:00	休憩	
16:00-17:00	パネルディスカッション	モデレーター： 田中 正躬（一般財団法人 日本規格協会 国際標準化研究センター長） パネリスト： 講演者①～⑤
17:00-17:10	主催者挨拶	田中 正躬

※ 本シンポジウムは英語にて行われます。通訳はつきませんので、予めご了承ください。

※ 都合によりプログラム（演題、講師等）を変更させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

## ◆ 申込要領

### (1) 申込方法

- 以下の URL からお申込みください。  
<https://seminar.jsa.or.jp/seminar/bigdata.php>
- 受付後、ご登録いただいたメールアドレスに「申込手続き完了のご案内 兼 当日参加券」が届きますので、プリントアウトして当日お持ちください。

お申込みいただきました参加者・ご派遣責任者宛に、講演会（セミナー、説明会）・規格・単行本事業における新商品・サービスに関する情報をお送りする場合がございます。ご了承ください。

### (2) 申込・問合せ先

一般財団法人 日本規格協会  
総務企画部 広報室

Email: [po@jsa.or.jp](mailto:po@jsa.or.jp) / TEL: 03-3583-8005

## ◆ 会場地図

東京大学工学部 2号館 4階 241 講義室 (〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1)

<http://www.t.u-tokyo.ac.jp/access/>

